

第 2 回記者向け説明会を開催

広報委員会は、平成 29 年 2 月 16 日(木)に(株)リンクレア本社セミナールームにて、「スポーツと IT」をテーマに、記者向け説明会を開催した。参加した記者は 13 名。

この説明会は、(1)「業界情報」の発信者としての JISA の認知度向上 (2) 情報サービス産業の社会への役立ちという視点からの情報発信を目的とし、会員企業が手掛ける話題性のある取組みに関する情報を対象として、広報委員自らの自社広報に携わった業務経験・ノウハウをもとにプログラムとしてパッケージ化したところに特徴がある。記者への取材の基礎情報の提供を目指している。



今回は、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックを控え、スポーツと IT との関わりの今を伝えることを目的として開催。会員企業を対象に事前に発表者を公募した。当日は、冒頭でスポーツと IT の切り口で全般的な動向を紹介した後、3 社が発表を行った。

<業界動向説明>

■「スポーツ×ITの動向と展望」

(株)野村総合研究所 ICT・メディア産業コンサルティング部 滑 健作氏

<各社事例紹介>

■「障がい者スポーツ ボッチャ(Boccia)の取組み」

(株)CAC Holdings 経営管理部 広報・IR 酒井 伊織氏

(株)シーエーシー

イノベーションカンパニー AI&ロボティクスビジネス部 久米好規氏

■「プロスポーツファン活性化のための取組み」

(株)日立ソリューションズ 産業ソリューション本部サービス

インテグレーション部主任技師(課長) 藤原 英哉氏

■「AIを用いたJリーグの年間入場者数予測」

新日鉄住金ソリューションズ(株) 技術本部 システム研究開発センター

データ分析・基盤研究部 赤塚 慎平氏

前回と同様に、旬のテーマを取り上げたことで、参加記者の所属メディアは、従来から JISA とつきあいのある IT 関連のメディアに限らず、経済紙、通信社などから幅広い参加があった。

本説明会自体は、メディア掲載を企図していないが、結果として複数のメディアで掲載された。参加した記者からも、オリンピック・パラリンピックを IT の視点で取材予定であったので、スポーツの分野における情報サービス企業の事業展開状況をまとめる知る機会が得られてよかったとの声が聞かれた。

(田中)